

*カラオケ部会長栗田直人さんが、故郷福岡県浮羽市川原町の老人会で毎年大正琴による慰問の様子が町内会報誌に掲載されたので、ご紹介します。栗田さんは定年退職後大正琴を始められ、関東大和ハウスOBOG会総会後の懇親会でも、仲間の皆さんと演奏して頂きました。

令和元年6月1日

朗人会報



市老連総代会開催

令和元年度うきは市老人クラブ連合会の総代会が5月18日(土)市民センター3Fで開催され、私と女性部長の玉美さんと出席致しました。

梶村会長より、全国で百万人の会員増強運動が推進され、目標には若干達成出来なかつたこと、うきは市に於いても24年度をピークに82クラブが本年73クラブに減少しています。

これら休会クラブには再開できるように御願いしたことでした。

次に共同募金の感謝状贈呈式があり、高木市長外6人の来賓者の中から挨拶でうきは市民65歳以上の高齢化率が33・7%になった旨の報告がありました。

議長には浮羽から洲上貞夫氏を選任、議事に入り前

年度	うきは市	御幸地区	福治地区	山香地区	大石地区	浮羽町計
22年度	5,462				617	3,058
23年度	5,449	1,474	538	429	592	3,212
24年度	5,522	1,540	550	530	581	3,262
25年度	5,510	1,565	582	534	582	3,352
26年度	5,454	1,606	587	577	582	3,410
27年度	5,358	1,653	570	589	598	3,199
28年度	5,274	1,643	503	440	613	2,805
29年度	4,855	1,506	477	262	560	2,504
30年度	4,500	1,296	368	260	580	2,504
R元年度	4,426	1,259	318	254	623	2,454

年度事業報告、決算報告、令和元年度の事業計画予算案と新役員の承認がなされました。新会長に高見の坂本文祐氏が就任されました。尚、御幸校区会長は三丁目泉孝治氏です。

以前は御幸校区に21クラブありましたが、現在では16クラブになっています。実に5クラブが休会中です。

GW春の演奏会

今年のゴールデンウィークは令和天皇の即位の祝日ははさんで今年は10連休となりましたが、5月の第1日曜日、毎年栗田直人さんの大正琴による演奏会を川原



町公民館で開催して3年目になります。

直人さんも今年で70歳、川原町で同級生や先輩、後輩に再会すると、みなさん子どもの頃の笑顔になり昔話に花が咲いていました。演奏会には10曲ほど用意されていましたが、始るとみなさん手拍子を取りながら歌ったり、大好きな十八

番の曲が流れるとマイクを握り熱唱したりと、楽しいひと時を過ごしました。最後の曲は童謡の「ふるさと」それぞれの故郷を懐かしく思い出しながら歌い、演奏会を終えました。故郷は自分の原点、どんなに歳月が流れても、決して忘れることはないことを改めて実感しました。これからも皆さんと力を合わせ、温かく思いやりのある「ふるさと」川原町を大事に受け継いで行かなければと思います。



来年も楽しみに待っています。ありがとうございます。(栗田玉美)



高齢者安心カード

18日の総代会の折、社会福祉協議会より高齢者安心カードの申請依頼がありました。

これは高齢者の緊急時に周囲の人が適切な対応が出来るよう持ち歩く情報カードで何時も身に付けて置くものです。

ご希望の方は、会長までお申し込み下さい。(栗田義文)

私が故郷(川原町)の老人会で大正琴を演奏する事になったきっかけは、故郷が恋しくなり毎年5月のゴールデンウィークに帰省してまして親戚(叔父叔母)に挨拶に行く程度でした。しかし、63歳で退職してからは歳いったせいもあり親戚の人以外にも若い頃お世話になった近所の方(ご年配)にもご恩返しをしたいと思い大正琴演奏を始めました。 【栗田直人】